

法律家 になろう

中央大学の
全学部生対象！

法曹を目指す
学生のための
課外講座

中央大学法職講座案内 2024

ACCESS MAP

中央大学茗荷谷キャンパス

〒112-8631 東京都文京区大塚1丁目4-1
■東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩1分

法職事務室 (茗荷谷キャンパス3階・地下2階)

10:00-17:00 (月～金)、10:00-13:00 (土)

公式Webサイト



中央大学法職事務室
(茗荷谷)X



中央大学への入学情報はこちら

中央大学 受験生ナビ
Connect Web





「法科の中央」として知られ、充実した学びと手厚いサポート体制を持つ中央大学。
その伝統を受け継ぐのが、全学部生対象の課外講座「法職講座」です。
2023年4月に誕生した茗荷谷キャンパスでは新時代を担う法曹の養成が始まっています。
駅近・都心の新キャンパスで法律家を目指してみませんか？

東京の中央で法律家になる

INDEX

P.01
東京の中央で
法律家になろう

P.02
茗荷谷キャンパスで、
新時代の法律家へ

P.04
法律家ってどんな仕事？

P.06
法律家になった先輩たち

P.10
法曹三者になるには？
(法曹養成制度概要)

中央大学法職講座の内容は
P.12~をCHECK!

BECOME A LAWYER

茗荷谷キャンパスで、 新時代の法律家へ

駅近・都心、利便性抜群の立地にある茗荷谷キャンパス。

法学教育と研究に力を注いできた本学ならではの最高の学修環境で、あなたも法律家を目指してみませんか？

POINT 1 法学部と法科大学院
(ロースクール)の連携を強化

法学部と法科大学院(ロースクール)は地下鉄で3駅という近さ。この位置関係を生かし、法曹一貫教育の強化を図っています。ロースクール教員による法学部開講のゼミや授業を履修する、いわゆる「先取り履修」により単位認定できる機会を拡充しています。

POINT 2 実務家教員による授業の充実化・
インターンシップ拡充

充実した卒業生ネットワークを生かし、実務に関連する授業をさらに拡大。実社会の現状を認識し、そこに起因する社会課題をリアルに学びます。
また、法学部では法律事務所実務を学ぶ法務インターンシップ、地方自治体で実務を学ぶ行政インターンシップの科目を設置。現場で実務の一端を学ぶ機会を、今後より一層充実させていきます。

中央大学法学部のネットワーク
(2023年3月末現在)

学部卒業生
総数 138,788人

実務家教員 117人

実務家教員による
開講講座数 26

茗荷谷
キャンパス
(法学部) ↔ 駿河台
キャンパス
(ロースクール)

Myogadani Campus

教室は遠隔授業やハイブリッド型授業に対応。
図書館や食堂など至る所に、創立者が学んだイギリスの
ミドルテンプレをモチーフとしたインテリアを採用しています。

学生
食堂

モダンな雰囲気漂う食堂。

キャッシュレス対応で便利！

特大教室 (1F)

収容可能人数は486人！

どこに座っても前方が見えやすい。

都会の中の緑に癒されます。
気分転換にぴったり。

屋上
庭園

自修スペース

試験勉強やレポート作成もはかどります。

コンセントも完備！



弁護士

一般市民の権利を守り

社会正義を実現する

依頼人の利益や権利を守り、トラブルを解決するのが仕事です。個人や法人、官公署の代理人として裁判業務を行うほか、裁判に至る前に紛争を解決・予防するためのアドバイスを行うこともあります。法律相談や、契約書・遺言書といった法律文書の作成にも携わります。



裁判所書記官

裁判所の円滑な

運営をサポート

法律の専門家として固有の権限が付与されており、法廷立会、調書作成、執行文の付与等を行います。弁護士、検察官と打合せを行うなどして、裁判の円滑な進行を確保することも大きな役割の一つです。



裁判所事務官

裁判所における

幅広い事務処理を担当

社会情勢の変化等によりますます増大する司法へのニーズに的確に対応し、適正で迅速な裁判の実現を支えるため、裁判事務や司法行政事務を担当します。



弁護士 (インハウスローヤー)

法律の知識を駆使して

ビジネスの成長をサポート

企業の従業員や役員として働く弁護士で、「企業内弁護士」とも呼ばれます。商品取引、合併・買収、知的財産に関わる契約書の作成、独占禁止法や証券取引法といった法律関係の調査など、さまざまな法的業務を担当。複雑化・多様化する企業の法的リスクに対応します。



弁護士 (法テラス)

日本全国、全ての人々に

法的支援を届ける

全国どこでも、法による紛争の解決に必要な情報やサービスの提供が受けられる社会の実現を目指して設立された「法テラス」。「近くに専門家がいない」「経済的余裕がない」などの理由で法的支援に結びつきにくい方々の法律相談や事件受任を、全国の事務所で行います。



まずは、法律を扱う職業について知ろう! 🔍

法律家ってどんな仕事?

ひとくちに「法律家」とい
法職講座で学び、法律の実務の専
まずはそれぞれの職業の仕事内
あなた自身の興味・関心や取り組み
目指す将来をより具体

っても、その職種はさまざま。
門家である「法律家」を目指すなら
容・働き方を知ることが大切です。
たいテーマに思いを巡らせながら、
的に描いてみましょう。

裁判官

公正な裁判によって

社会秩序の維持に貢献

民事・刑事訴訟において、裁判を起こした人と起こされた人、双方の話の聞いて、法律と良心に従い中立公正な立場から判断を行います。裁判官の判決は当事者の人生を左右し、また判例として以降の裁判にも影響を与えることから、非常に責任の大きな仕事です。



法制局職員

内閣・国会において

法律づくりをサポート

立法をサポートする国家機関「法制局」に勤める職員。法制局は内閣・衆議院・参議院の3つに設けられており、「内閣法制局」では各省庁が作成した法律案の審査を、「議院法制局」では国会議員からの依頼に基づいて法律案や修正案の立案などを行います。



検察官

自ら犯罪の捜査に当たり

事件の真相を究明する

犯罪・事件の捜査に当たり、その被疑者を起訴するかどうかの判断を下し、事件についての立証を行います。起訴するために自ら被疑者・参考人の取調べを行ったり、警察と協力して捜査を進めたりして、事件の真相を明らかにします。



検察事務官

検察庁での事務処理を通じて

社会の法秩序を支える

検察官の指揮を受け、犯罪の捜査や逮捕状による逮捕、罰金の徴収などの事務を行うほか、総務・人事・会計といった後方支援業務も担当します。これら検察庁における幅広い業務を適正かつ迅速に進め、社会の法秩序の維持等に貢献しています。



法律家になった先輩たち

検察官



NISHI Yujiro



IZUTANI Misa

弁護士



SATO Anzu

裁判官

法律家の仕事にどんなイメージを持っていますか。

勉強が大変そう？体力的・精神的にしんどそう？

もちろん楽ではありませんが、とてもやりがいのある仕事です。

ここでは中央大学の法職講座を受講して法律家になった先輩たちが、

それぞれのワークライフバランスを実現しながら、いきいきと働く様子をご紹介します。

My job is...

弁護士

泉谷 美沙さん

森・濱田松本法律事務所
法職多摩研究室・秀朋会研究室出身

2019年 法学部法律学科卒業
2021年 東京大学法科大学院修了
司法試験合格

2022年12月から
森・濱田松本法律事務所勤務



01

ビジネスの現場を支えながら、
多岐にわたる知識を
吸収できる魅力的な仕事。

現在の仕事とやりがい

現在は企業法務に関する業務に就き、M&Aなどの大型案件から企業が日々の業務で直面する法律問題の解決支援まで幅広く携わっています。クライアント企業の今後を左右するスケールの大きな案件に関わる機会が多く、そのサポートの一翼を担えることにやりがいを感じています。

法職講座で得た学び

司法試験合格が十分に可能なレベルでカリキュラムが展開されていることに加え、合格したばかりの先輩方から最新の受験事情が聞ける環境は非常に有意義でした。法職講座では本質から問題を捉える考え方が重視されているので思考力が鍛えられ、実務の現場でも役立っています。

1日のスケジュール

- 10:00 出勤
午前中は主にクライアントからのメールに対応。
- 13:00 執務
クライアントとの会議や、関係者の弁護士たちと案件の方針について検討。その後、自分が担当する書面や資料を作成。リモートワークも可能で柔軟に勤務できる。
- 19:00 退勤

私の原動力!



オフを意識する時間

働きだしてから、友人と遊ぶ時間や家族に会う時間を以前より大切にできるようになりました。

▶ MORE

インタビュー動画でさらに詳しく知る

- # 弁護士を選んだ理由
- # 大規模な法律事務所働く魅力
- # ワークライフバランス・働きやすさ





My job is...

裁判官

佐藤 杏さん

長野地方裁判所
法職多摩研究室・瑞法会研究室出身

2017年 法学部法律学科卒業
2019年 東京大学法科大学院修了
司法試験合格

2021年1月から
長野地方裁判所で勤務

02

判決は当事者の人生に
大きな影響を与えるもの。
初心を忘れず一つ一つ丁寧に取り組みたい。

現在の仕事とやりがい

長野地方裁判所の民事部で、主に民事訴訟事件を担当しています。裁判官は中立の立場から、法律の知識、自身の経験や価値観全てを駆使して判決を導き出します。原告・被告双方の納得が得られるよう悩み抜くことが業務の醍醐味であり、AIにはできない魅力的な仕事だと自負しています。

法職講座で得た学び

法律の基礎を固めて学修のベースをつくることのできたのは法職講座のおかげだと感じています。また、中央大学には法曹になるという同じ目標を志す仲間がたくさんいます。そんな環境下で司法試験を目指せたことは私にとって大きな財産になっています。

1日のスケジュール

- 9:30 出勤・執務
法廷に出るのは週2回。その他は、手続きの準備、提出書面や和解内容の検討、判決書の作成などを行っている。業務のデジタル化が進んでおり、弁護士とWebで会議や手続きをすることも多い。
- 18:30 退勤
自分で仕事の計画を立てることができるので、メリハリを意識して勤務中。有給休暇も取得しやすい環境。

私の原動力!



長野県内めぐり

裁判官は2~3年で異動するため、現在の勤務地にいられる期間は残りわずか。長野県を満喫するべく、休日は散策に出かけることが多いです。



My job is...

検察官

西 裕次郎さん

東京地方検察庁
法職多摩研究室・真法会研究室出身

2021年 法学部法律学科卒業
司法試験予備試験合格
司法試験合格

2022年12月から
東京地方検察庁で勤務

03

新人検事としてさまざまな事件を担当。
再犯防止に大きな影響力を
与えられる検事を目指して。

現在の仕事とやりがい

東京地方検察庁の刑事部に所属し、警察から送致された被疑者の取調べや捜査を通して、起訴・不起訴を決める仕事をしています。事件関係者との関わり方は難しく感じることも多いですが、被疑者や被告人と向き合って更生の一端を担い、再犯を防止できる職務に大きなやりがいを感じています。

法職講座で得た学び

法職講座では、学修進度に合わせて効率的に知識を修得し定着させることができました。また、司法試験本番を意識したゼミも多く、自分の現在地を知る手助けとなりました。法曹界には中央大学出身の先輩が多数いらっしやるので、実務に出てからも面倒を見ていただくことが多くとても心強いです。

ある1日のスケジュール

- 9:30 出勤
- 午前～夕方 被疑者等の取調べ
事件の進捗に合わせて関係者と予定を調整し取調べを行う。その他の時間は、証拠の検討や各種書面の作成、警察への補充捜査の依頼等を行う。
- 18:15 退勤
早めに仕事を切り上げて同期の検事や検察事務官と食事に行くことも。

私の原動力!



長期休暇時の国内旅行

国内のさまざまな場所を巡って、その土地の名物料理をたくさん食べます!



インタビュー動画でさらに詳しく知る

法曹に興味を持ったきっかけ

裁判官の仕事の難しさ

司法試験合格までの道のり



インタビュー動画でさらに詳しく知る

検察官としての今後の目標

中央大学へ進学した理由

法律家を目指す学生へメッセージ



中央大学 法職講座で

法律を学ぼう

MESSAGE

法職講座運営委員長挨拶

伝統ある中央大学ならではの綿密なサポートが、
法曹としての活躍を叶えます。

法職講座は、中央大学の専任教員や経験豊富なOB・OGの弁護士が中心となり、法曹を目指す学生の学修をサポートするための課外講座です。入学から卒業まで、司法試験に早期合格できるよう、みなさんの学修を体系的・段階的・継続的にサポートします。

また、入室試験に合格して法職茗荷谷研究室の室員になると、茗荷谷キャンパス内にある学生研究フロアを利用することができます。専任指導員もおり、受講生のニーズや目的に応じて設置される少人数ゼミや答案添削など、徹底した指導を受けることもできるほか、定席や個人ロッカーが貸与されるなど、非常に恵まれた環境のもとで学修することができます。法職講座は、中央大学の伝統があるからこそ実現できる講座です。皆さんもぜひ、志を同じくする仲間たちと切磋琢磨する中で、有意義な自身の将来の可能性を大きく広げてください。



法学部教授 柳川 重規

INDEX

[目次]

在学生なら誰でも受講可能！ 中央大学法職講座とは？	p.14
手厚いサポートも魅力の一つ 法職講座のサポート体制	p.16
先輩たちのリアルな体験談をチェック！ 司法試験合格者座談会	p.18
「法科の中央」ならではの充実した学び 法職講座のカリキュラム	p.20
未来の法律家の拠点！ 高い実績を誇る研究室 法職茗荷谷研究室	p.32
法職茗荷谷研究室在学生の1日 ONE DAY REPORT	p.34
学生たちが自主的に 組織した研究室を紹介 学研連等研究室DATA	p.36

MOVIE

▶ 動画

「5分で分かる！
中央大学 法職講座」を
CHECK!

法職講座の実績を示すデータやカリキュラム、法職茗荷谷研究室の特色など、気になる情報を動画で分かりやすく紹介します。さらに、法職講座を受講している先輩のインタビューも公開。動画を見れば、将来の自分の姿が思い浮かぶはずです。



ABOUT 中央大学法職講座とは?



法曹を目指す学生に向けた 中央大学の課外講座

「法職講座」は、司法試験合格を目標として、
法科大学院進学や司法試験予備試験合格を目指す
在学生を対象に中央大学が運営する課外講座です。
「法職の中央」だからこそ充実した学びと、手厚いサポートが魅力です。

3 POINT

POINT 1 学部を問わず 受講可能

学部の正課授業とは異なり、法曹を目指す学生を対象に設置された、中央大学が運営する課外講座です。そのため、法学部以外の学生でも受講することができます。

POINT 2 質の高い カリキュラム

指導経験の豊かな教員、実務に携わる弁護士、司法試験合格者である専任指導員や現役法科大学院生などが講師を担当。工夫されたカリキュラムによって効率よく司法試験に向けた学修ができます。

POINT 3 リーズナブルな 受講料

受講料は4年間で35万円程度と、一般的な予備校に比べて非常に廉価なことも、受講生にとっての大きなメリットです。

合格者数は
私立大学
トップクラス!

全国 **3** 位

司法試験合格者数
(中央大学法科大学院累計)

2,493 名

これまで法曹界に優秀な人材を数多く輩出してきた中央大学。全国各地のOB・OGとのつながりは、法律家として活躍する上で大きな助けになるはず。

2023年司法試験予備試験
学部在学中合格者数

8 名

2011年の司法試験予備試験スタート以来、学部在学中合格者を毎年輩出。学部在学中に司法試験合格も目指せます。

DATA 数字で見る 中央大学 法職講座

かねてより「法職の中央」として知られている中央大学。その実力は、「合格者数」という明確なカタチで表れています。

STUDY ROOMS

さらに学びを深められる研究室

法職茗荷谷研究室 P32

中央大学が運営する研究室です。入室試験があり、合格すると司法試験合格者などから少人数や個別で指導が受けられるほか、自分専用の定席とロッカーを貸与されます。

学研連等研究室 P36

法職茗荷谷研究室以外に、「学術研究団体連合会(学研連)」所属の6研究室とその他の6つの研究室があります。学研連に所属しながら、法職茗荷谷研究室の指導を受けることも可能です。

STEP UP

4年間の学びのステップ

インプットとアウトプットのバランスが取れた学び、そして徹底した試験対策によって3~4年間で司法試験合格に向けて着実に実力を高めていきます。

	学修1年目	学修2年目	学修3・4年目
INPUT	基礎講座 → P22	基礎ゼミ → P24	
OUTPUT		法律論文作成ゼミ → P26	事案分析力確立ゼミ → P30
試験対策			法職答案練習会 → P28 オーダーメイドゼミ → P31

※このカリキュラムは2024年度開始時点のものです。状況により変更となる場合があります。

2023年司法試験合格者数

175 名

中央大学法学部又は、中央大学法科大学院出身の2023年司法試験合格者数
(2024年1月31日現在、法職事務局調べ)

法職茗荷谷研究室会員 法科大学院進学決定率

86.4%

2023年度法職茗荷谷研究室在籍者111名(元在籍者含む)中、96名が法科大学院へ進学しました。高い進学率を誇っています。

2024年度入学法科大学院
合格者数(既修者コース)

- 中央大学法科大学院 **79** 名
- 慶應義塾大学法科大学院 **49** 名
- 東京大学法科大学院 **34** 名
- 早稲田大学法科大学院 **20** 名
- 一橋大学法科大学院 **3** 名

※元研究室在籍者含む111名中の合格実績。法曹一貫教育(3+2)での合格者も含まれます。その他法科大学院にも合格実績あり(2024年1月31日現在、法職事務局調べ)。

中央大学法科大学院だけでなく、主要法科大学院でも高い合格実績を誇ります。また、法曹一貫教育においても多数の合格者を輩出。法職講座で培った基礎能力が、多様な進路の実現に役立っています。

SUPPORT

法職講座のサポート体制

SUPPORT 1

受講前の疑問や不安を解消。
法職講座を知る2つのイベント。

※内容・形態は変更の可能性があります。詳細は法職事務室までお問い合わせください。



EVENT

法職講座受講前イベント

入学直後に開催される法職講座説明会とオンライン相談会で、法職講座についての疑問を解消できます。

- 内容** ※過去に実施した内容になります。
- 「法学部・法職講座における教育支援体制について」法職講座運営委員長
 - 「中央大学から法曹をめざすこととは」司法試験合格者
 - 「法職講座のご紹介」法職事務室

GUIDANCE

入室式・学修ガイダンス

新規入室者に向けて利用方法や学修方法などを分かりやすく説明します。

入室式
法職茗荷谷研究室の新規入室者に対して、研究室の利用方法などの説明を行います。

学修ガイダンス
法職茗荷谷研究室の新規入室者に対して、司法試験合格者等が学修方法を説明します。



SUPPORT 2

COUNSELING

質問・相談コーナー

何でも質問・相談できる人気コーナー。

法律の学修を進める上で分からないことがあれば、専任アドバイザー・専任指導員が相談に応じます。学修相談、進路相談など、どんな内容でもOKです。皆さんの質問・相談をお待ちしています。

- 法職事務室で
予約が必要です。(無料)
- 実施時間：月～金曜日 9:00～18:40
 - 対象者：法職茗荷谷研究会会員
- ※不定期実施のため、実施日は予約時にご確認ください。
※実施方法は状況により変更となる場合があります。

専任アドバイザー・専任指導員とは？

法職茗荷谷研究室の学生をサポートするため、中央大学のOB・OGが指導に当たっています。専任アドバイザーは司法試験受験直後、専任指導員は司法試験合格者の方を指します。

受講中のサポートも万全。
試験対策まで、
学修相談から

MESSAGE

法職講座指導相談員メッセージ

確かな情報を収集して合格までの道筋をつけましょう。

皆さんが旅行に行く時、まず何から始めますか？いきなり飛行機に乗ることはしないと思います。ネットで調べたり、旅行会社を訪ねたり、身近な人に相談したり…。法律の勉強も、まずは、信頼できるアドバイザーを見つけましょう。中央大学には教員・先輩法曹・司法試験の合格者がたくさんいます。説明会や相談会で信頼できる最新の情報を手に入れてください。



法職講座 指導相談員
阿部 鋼 弁護士



先輩たちのリアルな体験談！

司法試験合格者座談会

中央大学法職講座を受講して法科大学院に進学、もしくは司法試験予備試験を受験し、見事司法試験合格を果たした先輩たち。法律家を目指したきっかけや試験勉強の攻略法、法職講座で学ぶ利点など、合格までの道のりを本音で語っていただきました。

中央大学法学部に進学し、 法律家の道を歩み始めたきっかけ

新保 高校生の頃から法律に興味があり、法学部に強みを持つ中央大学に進学しました。

山本 私も高校時代に法廷をテーマにしたドラマを見て、法律に興味を持ちました。そこで法学教育に力を注いでいる大学を調べたところ、中央大学に行き着いたんです。特に法職多摩研究室(現 法職茗荷谷研究室)の学修環境は魅力的でした。

大道 二人と同じく法律への関心もありましたが、私の場合はキャリアプランへの意識が法律家を志すきっかけになりました。女性は結婚や出産、育児などでキャリアを中断する可能性が高いので、早い時期に国家資格を取得しておきたいと思ったんです。

奥田 司法試験合格は大切な分岐点ですね。一方で、社会問題を多角的に考えられる

ようになるのも法律を学ぶ魅力だと思います。裁判では対立する原告と被告の主張を中立の立場で判定しなければならぬので、そのために必要なバランス感覚も培われていると感じます。

司法試験合格を見据えて、 勉強に挑み続ける秘訣とは？

新保 司法試験に向けた勉強法を確立するまでは苦労しましたね。研究室の同級生や先輩に相談したり、法職事務室にある合格体験記を読み込んだりして、自分に合う勉強法を模索していました。

大道 私は逆に、司法試験対策に時間を費やすほど「落ちたらどうしよう」と不安に駆られていました。ですが、司法試験の合否だけでなく、自分自身の法的素養を養うため

の学びだと考えることで気持ちが楽になりました。

山本 法曹に限らず、検察事務官や法制局職員、企業の法務部など、法律の知識を生かせる職場はたくさんありますし、活躍されている先輩も大勢いらっしゃいますよね。

奥田 行き詰まったときこそ視野を広げ、発想を転換することが必要だと思います。私は高校時代の同級生やサークルの仲間など、友人と過ごすことでリフレッシュしていました。ハードな試験勉強を乗り切るために、支えてくれる人の存在は欠かせません。

志の高い仲間と専門性を高める 法職講座の手厚いサポート体制

奥田 私は入学式後の「法職講座ガイダンス」で初めて法職講座を知りました。友人に誘

[▶ MORE](#)
座談会動画でさらに詳しく知る

スマートフォン・
タブレットなどで
読み取りご覧ください。



PROFILE

山本 拓杜 さん

2021年 法学部法律学科早期卒業/
司法試験予備試験合格
2022年 司法試験合格
2023年 東京大学大学院法学政治学研究所
法曹養成専攻修了

法職多摩研究室出身
静岡県立三島北高等学校卒業



YAMAMOTO
Takuto



SHINBO
Yutaro

新保 裕太郎 さん

2021年 司法試験予備試験合格
2022年 法学部法律学科卒業/司法試験合格
2023年 東京大学大学院法学政治学研究所
法曹養成専攻中退

法職多摩研究室・中校会出身
私立聖光学院高等学校(神奈川県)卒業

大道 希音 さん

2021年 法学部法律学科早期卒業
2023年 京都大学大学院法学研究科
法曹養成専攻修了/
司法試験合格

法職多摩研究室・済美会出身
神奈川県立湘南高等学校卒業



DAIDO
Nene



OKUDA
Hayato

奥田 隼人 さん

2021年 法学部法律学科卒業
2023年 中央大学法科大学院修了/
司法試験合格

法職多摩研究室出身
神奈川県立川和高等学校卒業

われるまま申し込んだのですが、今では法職講座を受講して良かったと心から思います。

大道 予備校に通わなくても司法試験合格に向けた勉強に取り組めるというのは、時間・経済的な面でとてもありがたいですね。同じ志を持つ同級生や先輩と共に学べるので、モチベーションの維持もしやすかったです。

新保 入学前、司法試験合格はとてつもなく高い壁だと感じていました。しかし、法職講座のカリキュラムを一つ一つこなすうちに意識が変わり、決して乗り越えられない壁ではないと感じるようになりました。

山本 私は高校時代から法職講座の評判を聞いていたので、入学後は必ず受講すると心に決めていました。法律家を目指す皆さんには、中央大学の素晴らしい学修環境を存分に活用してほしいと思います。

CURRICULUM

法職講座の

カリキュラム



ゼミの受講・研究室への入室には試験の合格が必要です。

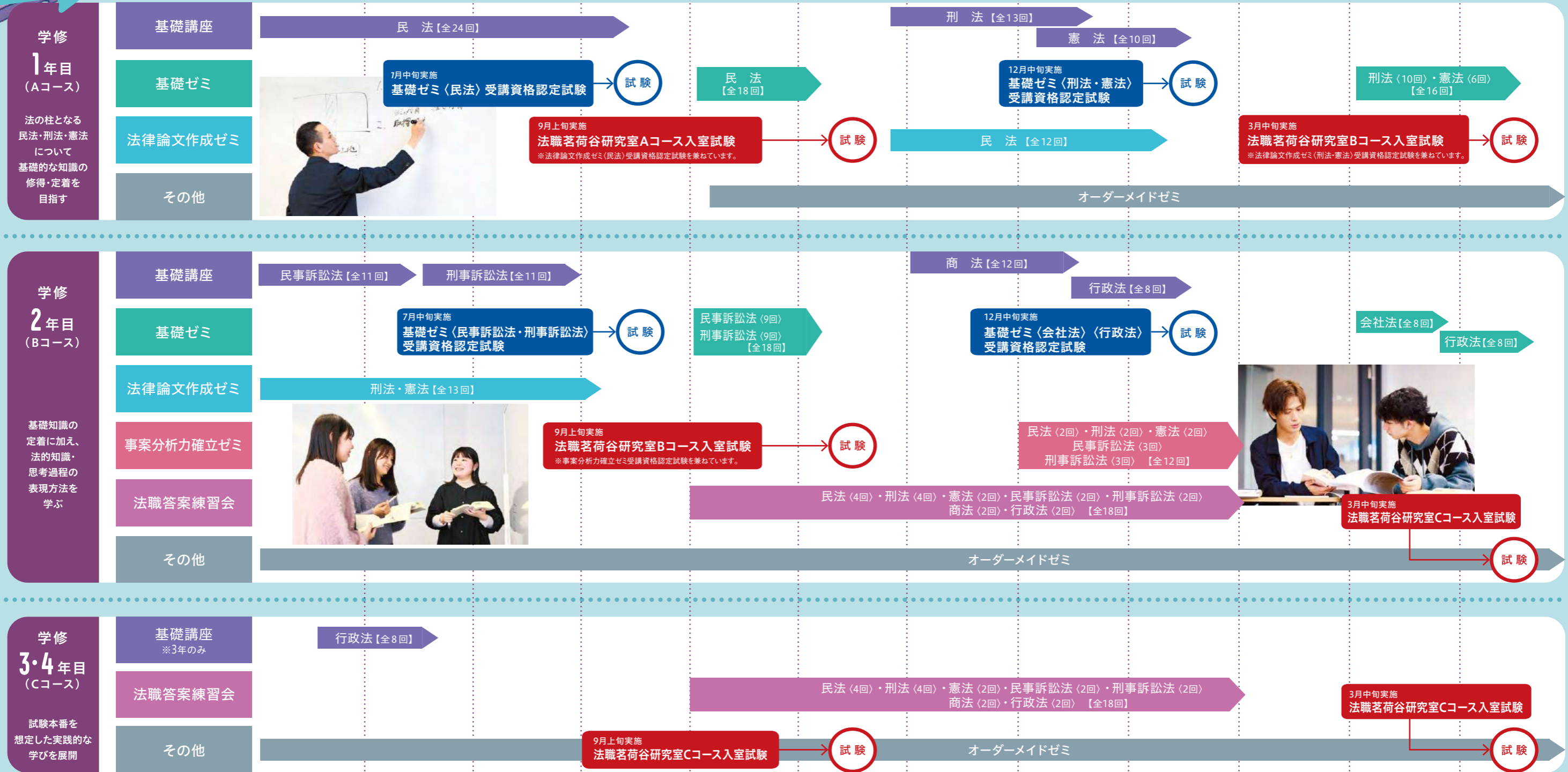
試験 受講資格認定試験

主に法職講座のゼミ(基礎ゼミ・法律論文作成ゼミ・事案分析力確立ゼミ)の受講資格を得るための試験です。試験以前に実施している基礎講座や基礎ゼミの範囲から主に出题されます。

試験 入室試験

法職茗荷谷研究室の会員になるための試験です。会員はA・B・Cのいずれかのコースに所属することになります。会員になると、研究室内の自分専用の定席・ロッカーの貸与、法職講座の受講料一部免除といった特典が受けられます。

学修の進捗に合わせた3つのコース



※このカリキュラムは学部1年次に学修を開始する方を想定したものです。カリキュラムは2024年度開始時点のものであり、状況により変更となる場合があります。最新の情報は法職事務室にお問い合わせください。

疑問を持ち
思考する力を養成。
法律家への第一歩を
踏み出せよう。

基礎講座

- この「法律」を学ぶ
- # 民法
 - # 刑法
 - # 憲法
 - # 民事訴訟法
 - # 刑事訴訟法
 - # 商法
 - # 行政法

法律学の基礎から丁寧に指導。法的思考の土台をつくる。

近年、司法試験などの資格試験や公務員試験は、記憶力を問うものから思考力を問うものへと変化しています。同様に、法科大学院入試や司法試験予備試験においても、法的な論理的思考力がしっかりと形成されているかを重視する傾向にあります。

本講座では、「なぜこの問題を議論するのか」について疑問を持ち思考することを大切にしながら、基本7科目(民法・刑法・憲法・民事訴訟法・刑事訴訟法・商法・行政法)の基礎を着実に身につけることを目標としています。

講師から法律家の仕事がどのようなものかといった話もあるため、法律家を目指す人に限らず、漠然と法曹に興味がある人にも指針を示す講座だといえます。

POINT

初学者にも分かりやすい講義内容

本講座では重要なポイントを押さえて解説するので、法律学の初学者でも十分理解することができます。効率的に学ぶことができます。

基本7科目の基礎知識を修得

基本7科目の学び方は、上位の法科大学院への進学や司法試験予備試験合格の鍵となります。本講座では、学修開始から2年目までに法科大学院進学、司法試験予備試験受験に不可欠な基本7科目全ての基礎知識を修得できます。

オリジナルレジュメを使用

指導経験豊富なOB・OGの弁護士や教授陣が作成したオリジナルレジュメを使って丁寧に指導。ポイントが分かりやすくまとめられているので予習・復習にも役立ちます。

繰り返し視聴できるオンライン講座

本講座は動画配信形式で実施。期限内なら何度でも視聴できるので、時間帯を選ばずに受講・復習することができます。

募集要項

	民法	刑法	憲法	民事訴訟法	刑事訴訟法	商法	行政法
実施予定期間	2024年4月中旬～6月下旬/全24回	2024年9月下旬～11月上旬/全13回	2024年11月中旬～12月上旬/全10回	2024年4月中旬～5月中旬/全11回	2024年5月下旬～6月下旬/全11回	2024年9月下旬～11月上旬/全12回	①2024年4月中旬～5月中旬/全8回 ②2024年11月中旬～12月上旬/全8回 ※同一内容のものを期間を変えて年2回実施。
受講資格	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生
募集定員	400名	400名	400名	200名	200名	200名	各30名
申し込み	2024年4月上旬募集予定	2024年7月上旬募集予定	2024年7月上旬募集予定	2024年4月上旬募集予定	2024年4月上旬募集予定	2024年7月上旬募集予定	①2024年4月上旬募集予定 ②2024年7月上旬募集予定
受講料	38,400円	20,800円	16,000円	17,600円	17,600円	19,200円	12,800円

※複数科目一括申込割引があります。詳しくは法職事務室までお問い合わせください。例)民法・刑法・憲法の3科目一括申込の場合、受講料 61,100円(75,200円のところ割引)となります。受講料・日程については変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。

講師一覧



VOICE 司法試験合格者の声

法律学の基礎知識から、応用できる思考力まで修得。

法律を勉強しようと思ったとしても、何をどうすればよいのか分からず戸惑うことでしょう。初学者の段階では、ポイントを押さえてメリハリのある学修をし、法律の全体像を捉えることが重要です。基礎講座では、オリジナルレジュメを使用し、重要なポイントを押さえながら丁寧に解説をしますので、初めて法律に触れる人でも十分に理解することができます。

また、講師の先生方は、法的な思考力が身につくよう講義しますので、自ずと応用力も身につきます。ぜひ本講座で法律の基礎修得とともに、法的思考力のベースを築き上げてください。

法職専任指導員
新見 隆介さん

2022年 法学部法律学科卒業/司法試験予備試験合格
2023年 司法試験合格
2024年 東京大学大学院法政学
研究科法曹養成専攻修了

法職多摩研究室出身
長崎県立佐世保北高等学校卒業





少人数編成ワコラスで
基礎を定着させ
法的思考力を高めよう。

基礎ゼミ

この「法律」を学ぶ

- # 民法
- # 刑法
- # 憲法
- # 民事訴訟法
- # 刑事訴訟法
- # 会社法
- # 行政法

「考えるための材料」(基礎知識)と
「法律的なものの考え方」(法的思考力)を修得する。

本ゼミは、1クラス10~15名程度の少人数編成。インストラクターや受講生との対話を通じて、基礎講座などで学んだ知識を定着させます。
また、「自分で考える」ことを重視し、一人一人に合わせたきめ細かい指導を実施。法職講座オリジナルレジュメを使用して重要な論点や判例の確認を行いながら、指定の法律体系書を読み込んでいくことにより効率的に学修を進めます。
独学で身につけるのは難しい「法律的なものの考え方」をより一層磨き、司法試験合格に向けた土台を築き上げます。

POINT

双方向の 対話形式ゼミ

講義形式の授業とは異なり、本ゼミでは質問や議論などを交えた双方向授業を通して法律知識の理解を深めます。

試験結果による クラス編成

受講生は試験結果によってクラス分けされるため、学修進度が近い学生と切磋琢磨しながら学修に取り組むことができます。

インストラクターによる 親身な指導

司法試験合格者・受験者を中心としたインストラクターが、適切な論点解説を行い、法的思考方法を提示します。また、勉強方法や進路などの相談にも親身に応じます。

少人数で 密度の濃い学修

1クラスの受講生数は10~15名程度。少人数制という特性を生かして、宿題や授業中の質問などのやりとりを通じ、受講生一人一人の知識の定着を図ります。



募集要項

	民法 (夏期)	民事訴訟法・ 刑事訴訟法 (夏期)	刑法・憲法 (春期)	会社法 (春期)	行政法 (春期)
実施 予定 期間	2024年8月上旬~ 8月下旬/全18回	2024年8月上旬~ 8月下旬/全18回 (各9回)	2025年1月下旬~ 2月下旬/全16回 (刑法10回・憲法6回)	2025年1月下旬~ 2月中旬/全8回	2025年2月中旬~ 2月下旬/全8回
受講 資格	中央大学在学学生 基礎講座「民法」 修了程度の方 <small>※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。</small>	中央大学在学学生 基礎講座「民事訴訟法・ 刑事訴訟法」修了程度の方 <small>※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。</small>	中央大学在学学生 基礎講座「刑法・憲法」 修了程度の方 <small>※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。</small>	中央大学在学学生 基礎講座「商法」 修了程度の方 <small>※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。</small>	中央大学在学学生 基礎講座「行政法」 修了程度の方 <small>※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。</small>
募集 定員	200名(20クラス)程度	200名(15クラス)程度	200名(17クラス)程度	160名(15クラス)程度	60名(5クラス)程度
講師	司法試験受験者など	司法試験受験者など	司法試験合格者など	司法試験合格者など	司法試験合格者など
申し 込み	2024年6月 募集予定	2024年6月 募集予定	2024年11月 募集予定	2024年11月 募集予定	2024年11月 募集予定
受講 料	25,200円	25,200円	22,400円	11,200円	11,200円

※受講料・日程については変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。

VOICE 司法試験合格者の声

仲間と学修に励む毎日が、目標に挑む力につながる。

基礎ゼミでは、基礎講座で学んだ知識を土台として、重要な論点や判例知識などについて詳細に学んでいきます。またゼミは大学の長期休業期間に短期集中で実施します。かなりハードな日々ですが、仲間と切磋琢磨しつつ、最後まで緊張感を持って取り組むことができます。こうしてできた友人が、その後の受験生活を互いに支え合うかけがえのない存在となることも珍しくありません。皆さんもこの基礎ゼミで基本科目の法律知識を盤石なものとするともに、同じ目標に向かって互いに高め合える仲間を手に入れてください。

法職専任指導員
長内 陸さん

2021年 法学部法律学科卒業
2022年 司法試験予備試験合格
2023年 東京大学大学院
法学政治学研究所
法曹養成専攻修了/
司法試験合格
法職多摩研究室・瑞法会出身
私立中央大学附属高等学校(東京都)卒業



論理的思考を磨き
法的な文章の書き方を
マスターしよう。



法律論文作成ゼミ

この「法律」を学ぶ #民法 #刑法 #憲法

法律家に欠かせない正しい日本語で、
論理的に表現する能力を身につける。

本ゼミの基本コンセプトは「論理的思考力」・「法的思考力」の向上と、「論理的な法的文章を書く力」の養成です。正しい日本語を使って、事実や法的評価を論理的に表現するための基礎的な能力を身につけることを目標としています。Aコースの民法では、当事者の事実主張を民法的に評価すること、そして当事者間の利益調整のために、民法がどのように機能するのかを学びます。また、論点(判例・学説の対立点)における理論が、民法の適用による紛争解決過程でどのように発生し、機能するのかを学びます。Bコースの刑法・憲法では、法科大学院進学や司法試験予備試験に向けて法的思考力を養い、論理的な法的文章の書き方を学びます。

POINT

<p>実務家講師による指導</p> <p>本ゼミの講師は、第一線で活躍中の弁護士の方々。法的な文章の書き方を一から学べるほか、実務について話を聞くことで法曹像のイメージを具体化できます。</p>	<p>レベル別のクラス編成</p> <p>試験結果に基づいたクラス編成のため、レベルの近い学生同士で受講できます。クラス内の答えは受講生全員で共有し、一緒に論文についての指導を受けます。</p>	<p>毎回実施される論文添削</p> <p>ゼミ終了後、その日学んだ論点に関する答案を作成。翌週、講師から添削された答案の返却と解説があり、個別のアドバイスを受けることができます。</p>	<p>学修成果を測る学力考査</p> <p>最終回には学力考査という論文試験を実施。5段階の絶対評価により自分の現在の実力を確認できます。専任指導員・専任アドバイザーによる解説講義が行われるため、復習も可能です。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

募集要項

	民法 (Aコース)	刑法・憲法 (Bコース)
実施予定期間	2024年9月下旬～12月中旬 週1回/全12回	2024年4月上旬～6月下旬 週1回/全13回(刑法7回、憲法6回)
受講資格	中央大学在学学生/基礎ゼミ「民法」修了程度の方 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。	中央大学在学学生/基礎ゼミ「刑法・憲法」修了程度の方 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。
募集定員	220名(22クラス)程度	180名(16クラス)程度
講師	論文指導に定評のある弁護士	論文指導に定評のある弁護士
申し込み	2024年8月募集予定	2024年2月募集予定
受講料	19,200円	20,800円

※受講料・日程については変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。

講師一覧

 弁護士 相川 雅和 講師	 弁護士 上木 英典 講師	 弁護士 内野 裕介 講師	 弁護士 海野 千宏 講師	 弁護士 江橋 俊祐 講師	 弁護士 遠藤 純 講師	 弁護士 岡井 裕夢 講師	 弁護士 北折 俊英 講師	
 弁護士 玄 唯真 講師	 弁護士 越川 要 講師	 弁護士 齋藤 龍作 講師	 弁護士 五月女 智昭 講師	 弁護士 佐々木 秀綱 講師	 弁護士 鈴木 啓之 講師	 弁護士 野島 達也 講師	 弁護士 橋本 誠 講師	
 弁護士 秀島 晶博 講師	 弁護士 藤田 和馬 講師	 弁護士 松田 尚馬 講師	 弁護士 村田 浩一 講師	 弁護士 森 崇久 講師	 弁護士 山縣 史也 講師	 弁護士 山口 玲 講師	 弁護士 山下 大樹 講師	
 弁護士 吉口 直希 講師	 弁護士 吉田 清悟 講師	 弁護士 吉村 祐一 講師	 弁護士 米山 隆太 講師					

VOICE

司法試験合格者の声

実務家の指導で、法的な文章作成力の向上を実感。

基礎講座や基礎ゼミでは知識を蓄えることが主な目的でしたが、この法律論文作成ゼミでは、それらの知識をどのように論文に落とし込むかを学び、アウトプット中心に学修を進めます。自分の答案を実務家講師に添削してもらった機会は大変貴重で、回を重ねるたびに、法科大学院入試や司法試験予備試験で求められる「論理的思考力」や「論理的な法的文章を書く力」が自然と培われていくことを実感できます。皆さんもぜひ、このゼミに積極的に参加して論文答案の書き方の基本をマスターしてください。

法職専任指導員
高橋 音沙さん

2021年 法学部法律学科卒業
2023年 一橋大学大学院
法学研究科修了/
司法試験合格

法職多摩研究室・玉成会出身
神奈川県立海老名高等学校卒業





アウトプットを繰り返し
知識を理解し
つなごう。

法職答案練習会

この「法律」を学ぶ

- # 民法
- # 刑法
- # 憲法
- # 民事訴訟法
- # 刑事訴訟法
- # 商法
- # 行政法

基礎的な答案作成を重ね、
論理的な法的文章をマスターする。

法的知識や思考過程を文章で表現するのは難しいもの。これらをマスターするには、日頃から繰り返し答案を書くトレーニングを行うことが最も効果的です。

本講座では、2時間で各科目2問を解答した後、出題意図や論点、類似問題などを講師が解説。受講を重ねることで、限られた時間の中で的確に問題点を捉えるコツや、論理的な法的文章を書く力を身につけます。出題レベルは基礎的なものが中心なので、初めて参加する方でも無理なく受講できるのもポイント。これまで培ってきた知識の理解を深め、発展させます。

POINT

選べる2つの 受講形式

本講座では、本番さながらの環境で受講できる模試形式(教室で受講)と、自分の都合に合わせて受講できる通信形式(郵送で答案提出)のいずれかを選択できます。

論述のポイント 丁寧に解説

試験終了後には、論点や参考答案を載せた解説レジュメを配付。論述のポイントが理解できるよう丁寧に解説し、実践につながる知識の整理を促します。

きめ細かな 添削・採点

添削した答案だけでなく、採点表および詳細な講評をまとめた別紙も返却します。フィードバックが非常に丁寧な点は本講座の特長の一つです。

質問・相談コーナー との連携

「質問・相談コーナー」(P.17)で、本講座に関する相談や質問も受け付けています。講座内における疑問点の解消に役立ちます。

募集要項

法職答案練習会	
実施予定期間	2024年8月中旬～12月中旬 週1回/全18回
受講資格	中央大学在学学生
募集定員	400名
受講方法	①教室での模試形式 ②郵送での通信形式 から選択可能
申し込み	2024年7月上旬募集予定
受講料	①模試形式・・・6科目一括(16回) 33,600円 行政法(2回) 4,200円
	②通信形式・・・6科目一括(16回) 38,400円 行政法(2回) 4,800円

※この他、民法・刑法・憲法3科目一括(全10回)などの設定もあります。
詳しくは法職事務室までお問い合わせください。
※受講料・日程および実施方法については変更となる可能性もありますので、
詳細については各種募集要項をご確認ください。



科目と出題範囲

法科大学院入試・
司法試験予備試験・
司法試験を意識した科目設定

受講科目は、多くの法科大学院入試の出題科目と同じ民法・刑法・憲法・民事訴訟法・刑事訴訟法・商法に行政法を加えた7科目。司法試験予備試験・司法試験にも対応しています。
練習会ではあらかじめ出題範囲を指定しているので、十分に予習した上で臨むことができます。

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
科目(出題範囲)	民法		刑法		憲法		民事訴訟法		刑事訴訟法		商法		行政法					
	債権総論 債権各論		総則 物権/担保物権		各論		総論		統治		人権		会社法					

VOICE 司法試験合格者の声

実力を見定め、論文答案作成力を着実に身につける。

法職答案練習会では、司法試験や司法試験予備試験の出題傾向を踏まえた問題が出題され、本番さながらの環境で答案作成の訓練をすることができます。試験終了後には解説講義もあり、出題意図の把握や法律知識の再確認に役立ちます。
また、答案は後日添削され、順位表や優秀答案などとともに返却されます。答案に付された添削者からのコメントや講評は、今の自分に不足しているものを見直すきっかけとなりますし、順位表によって自分の論文答案作成力のレベルを客観的に評価できるようになり、その後の学修に役立つことでしょう。

法職専任指導員
佐藤 広基さん

2021年 法学部法律学科卒業
2023年 東京大学大学院
法政治学研究所
法曹養成専攻修了/
司法試験合格

法職多摩研究室・真法会出身
茨城県立水戸第一高等学校卒業





全科目に共通する
法的思考方法を体得し、
応用力を高めよう。

事案分析力確立ゼミ

この「法律」を学ぶ

民法

刑法

憲法

民事訴訟法

刑事訴訟法

思考過程をブラッシュアップし、
答案構成のコツをつかむ。

本ゼミでは、「事案を分析して論点を抽出・構成する能力」と「個々の論点および複数の論点を矛盾なく論理的に表現する能力」の修得を目的としています。単なる暗記ではなく、自ら考える勉強の意義を確認することで、司法試験合格に向けた学修スタイルを確立します。

募集要項

実施予定期間	2024年11月中旬～12月中旬 週2回/全12回
受講資格	中央大学在学学生 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。
募集定員	150名(14クラス)程度
申し込み	2024年7月募集予定
受講料	16,800円

※受講料・日程については変更となる可能性がありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。

POINT

講師は 司法試験合格者

直近の司法試験合格者の先輩が講師を務めます。司法試験や予備試験の過去問を活用し、事案分析から答案作成までのプロセスを丁寧に解説・指導します。

レベル別の 少人数クラス

本ゼミは1クラス10名程度の少人数制。試験結果に基づきクラス編成されるため、自分の学修進度にマッチしたゼミを受講できます。

法律の基礎を土台に 事案分析力を養成

これまで培った法律の基礎知識を発展させ、事案分析力を構築。結論に至るまでの自分の思考過程を論旨明快に答案に表現する力を養います。



あらゆる講座や
ゼミを活用し、
試験合格に近づこう。

その他各種講座・オーダーメイドゼミ

試験の最新傾向や受講生のニーズを踏まえた講座展開・情報提供。

オーダーメイドゼミとは、「法職専任指導員(司法試験合格者)」と「法職専任アドバイザー(司法試験を受験した法科大学院修了生または予備試験合格者)」により企画・運営されるゼミです。法職茗荷谷研究室員のニーズに合わせた内容で開講され、短期間で効率よく学修できます。法科大学院入試や司法試験予備試験、司法試験の合格には、自分の弱点を理解し補強するとともに、試験に関する情報収集を行うことが重要なポイントです。法職講座では、p.22～30で紹介した講座やゼミに加え、オーダーメイドゼミや、最新情報を提供するガイダンス・説明会を随時実施しています。それぞれを上手に活用して、司法試験合格につなげましょう。

オーダーメイドゼミの開講ゼミ一例

ゼミ名	科目	定員	方式・回数
ゼロから始める民法ゼミ	法律の勉強を始めたばかりの1年生を対象として、論文の書き方とその演習を行います。扱う問題は基礎的な問題を中心とし、範囲は総則から債権総則までとなります(総則を多めに行います)。基礎ゼミを復習しつつ発展的な論点についても言及していきます。	15名	ゼミ:6回
憲法判例百選読み込みゼミ	憲法判例百選を読み込み、判例の「ポイント」をつかみ、ただ知っているだけではなく論文で使える知識にまで昇華させます。百選1・111ほぼ全ての判例を読み込む予定ですが、重要判例を中心にメリハリをつけてゼミを行います。	8名	ゼミ:6回 面談:1回
刑訴論面ゼミ	すでに知識は定着したので、演習をする機会が欲しいという方や、ロー入試や予備試験に向けて、今の時期に刑訴を勉強したいという方向向けのゼミです。指定した問題4問を事前に解いてきていただき、それをもとに論文面談していきます。	7名	面談:4回
中大大ロ一論面ゼミ	本企画では、中大大ロ一出身の司法試験合格者である法職専任指導員が論文面談を実施します。受講生に演習していただく問題は、各人が演習の必要性を感じている問題や、添削してもらいたい問題となります。	20名	面談:6回
予備試験対策なんでも論面ゼミ	受講生の皆さんに予備試験の過去問を選択して論文を書いてきていただき、それをもとに論文面談を行っていくというゼミです。進め方は、1人につき3回論文面談を行い、皆さんの論文作成力を養うことを目的としています。	希望者全員	面談:3回

未来の法律家の拠点!

法職茗荷谷 研究室 IN MYOGADANI CAMPUS

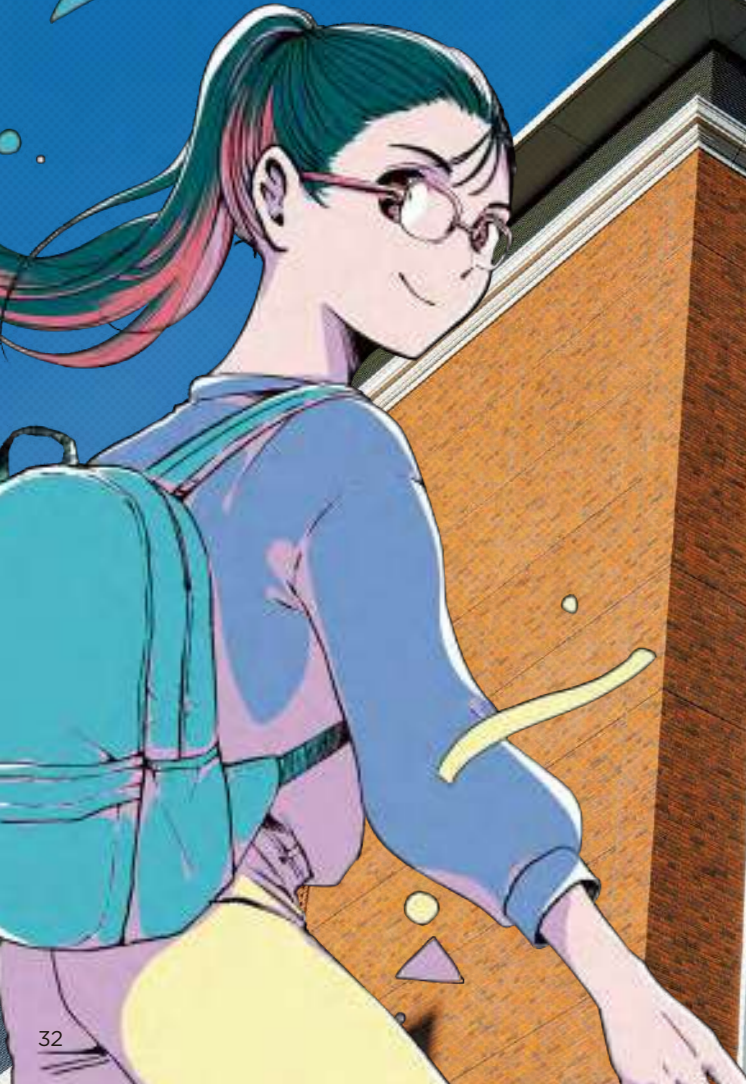
「法職茗荷谷研究室」とは

常にトップレベルの司法試験合格実績を誇る、中央大学の研究室。2023年度に新設された中央大学茗荷谷キャンパスにおいて、設置・運営されています。学修に集中できるよう整備された環境のもと、司法試験合格者や法科大学院修了生が、法職茗荷谷研究員の会員を対象にしたハイレベルな少人数ゼミや面談・答案添削などのきめ細かな指導を行っています。伝統ある優れた指導システムと最高の学修環境で、あなたも学んでみませんか?

司法試験合格実績上位の法科大学院への進学、
早期の司法試験予備試験合格のために
必要な**2**つの条件が揃っています!

質の高い指導 × 最高の学修環境

※法職茗荷谷研究室とは別に、司法試験合格を目指す学生たちが自主的に組織した「学研連等研究室」も活動しています。(詳しくはP.36へ)



Check!
法職茗荷谷
研究室が
最高の学修環境
である理由

- 365日、朝8時から
夜11時まで利用可能**
会員は茗荷谷キャンパス地下2階にある専用スペースを利用可能。* 学生の学修意欲を受け入れる万全の体制が整っています。
※点検等で臨時閉室あり、状況により変更となる場合があります。
- 自分専用の定席と
ロッカーを貸与**
136の定席を有する法職茗荷谷研究室。会員かつ室員の資格を持てば、自修用の定席とロッカーを使用し、大学内のプライベートな環境で勉強に打ち込めます。
- 司法試験合格者や
法科大学院の在学生・
修了生などが中心となって指導**
常に周囲に司法試験合格者や法律家がいる魅力的な環境です。司法試験合格に向けた学修だけでなく、理想とする法律家像をより具体化していくことができます。
- 個人指導/少人数指導**
会員一人一人の学修進度や理解度に応じてきめ細かに対応できる体制を整えています。自修する中で芽生えた疑問をそのままにせず、法学を熟知する指導者にすぐ相談できる環境は、司法試験合格を目指す上で大いに役立ちます。
- 教室を
自由に利用できる**
会員同士の勉強会のための教室利用が可能です。同じ目標を持った仲間と切磋琢磨しながら学べます。
- 会員のニーズに
即したゼミを開設**
法科大学院入試対策、予備試験対策、弱点克服など、会員のニーズに合わせたオリジナルゼミを定期的に関講しています。
- 定期的な研究室入室試験で
実力を確認**
春期・秋期、1年間に2回実施される研究室入室試験により、研究室での自分の実力を測ることができます。

室員専用定席をGETするまで		募集要項	
4月	入学(まずは基礎講座に申し込んで法職講座を体験!)*1 基礎講座で基礎知識をインプット	実施予定期間	毎年9月と3月に入室試験を実施します。 (Aコース(学修1年目対象)の新規入室試験は毎年9月に実施します。前期の基礎講座(民法)→P.22、夏季休業期間中の基礎ゼミ(民法)→P.24)での学修の達成度により選抜します) ※詳細については、「募集要項」を確認してください。
7月	基礎ゼミ受講資格認定試験 合格すると...	募集定員	入室試験の成績によって合格者数を決定しますので、募集段階での定員の定めはありません。
8月	基礎ゼミ受講 基礎ゼミで基礎知識の定着	出願資格	中央大学在学学生・卒業生(卒業後1年以内で、かつ、法科大学院に在籍していない方に限ります)
9月	秋期法職茗荷谷研究室Aコース入室試験*2兼 法律論文作成ゼミ受講資格認定試験 合格すると...	利用期間	毎年4月1日~9月30日、10月1日~3月31日 年2回(9月上旬、3月上旬)の入室試験を行います。 ※日曜日・祝日・長期休暇期間中も利用できますが、 建物管理上の制約から年に数日、利用できない日があります。
10月	Aコース入室(1年生の3月末まで) 法律論文作成ゼミ受講 法律論文作成ゼミでアウトプットの練習	利用料	会費:半期(4月~9月、10月~3月)12,000円 (定席の貸与を希望しない場合は7,200円) ※詳細については、「募集要項」を確認してください。 ※2024年度開始時点のものであり、状況により内容が変更となる場合があります。
3月	春期法職茗荷谷研究室Bコース入室試験*2 2年次(Bコース)以降は9月と3月の入室試験を受験して合格することで定席を確保できます。		

席GET

*1 2年生以上からでも申し込みができます。
*2 不合格となってしまった場合でも、次回以降の試験を受けて合格となれば入室できます。

PHOTO GALLERY 📷



静かな空間で落ち着いて学修できる



テキストや資料の持ち運びが少なくて便利

ONE DAY Report!

Report!
01

距離の近い講師陣や

切磋琢磨できる同期との交流が

新たな知識につながります!



長谷川 雅臣さん

法学部法律学科2年 法職茗荷谷研究室所属
私立安田学園高等学校(東京都)卒業

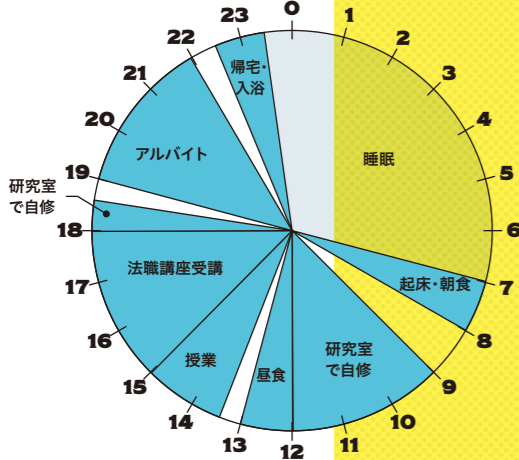
夏休みに受講した基礎ゼミでは、民法の基礎知識を一から学びました。インストラクターの方々には年齢が近く、気軽に質問できる環境。論文の添削もしていただき、不明点を客観的な視点で明らかにできる有意義な時間となりました。私は現在、法職茗荷谷研究室に所属しています。地下2階の学生研究フロアには司法試験や公務員試験を目指す優秀な学生たちが集まっています。学修に行き詰まった時は同期と話したり、ゼミの課題の疑問点を議論したりすることで、新たな知識を得ることができ成長につながっていると感じます。自分専用の定席はとても静かな空間なので、落ち着いた環境で自修に取り組むことができます。バスケットボールサークルに所属しており、週2回の運動でリフレッシュできるため学修効果も高まります。



FAVORITE ITEM
0.3mmの
シャープペンシル

細かい文字が書きやすいのが特長。
受講中の必須アイテム!

SCHEDULE



Report!
02

基礎から学べる内容と

きめ細かな指導があるから

法律初学者でも安心!



加賀山 咲菜さん

法学部国際企業関係法学科2年
法職茗荷谷研究室・真法会研究室所属
埼玉県立伊奈学園総合高等学校卒業

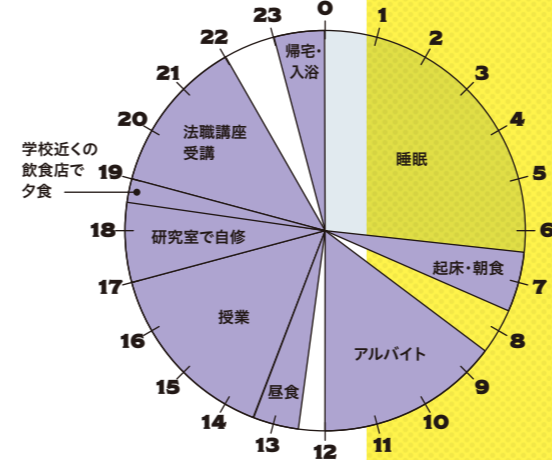
法職講座は法律の基礎知識を固めるのに最適です。現在は法律論文作成ゼミに参加しています。作成した論文は毎回講師の方に丁寧に添削いただけるので、学修意欲が高まります。自分の知識だけで論文を書き上げるのではなく、当事者のリアルな主張から法律へ結び付けていく大切さを学ぶことができました。所属している真法会研究室は人数が多く仲間同士でさまざまな議論を展開できるのが魅力です。夏休みに開催されたゼミでは、法律学科所属ではない私でも分かりやすいよう先輩方から指導いただき基礎固めができました。元々は検事志望でしたが、学部や法職講座において多様なキャリアを持つ先生方と会おううちに選択肢を絞らず将来を考えるようになりました。これからも自分の可能性を広げていきたいです。



FAVORITE ITEM
ラッコのペンケース

学修時間を共にする相棒。
乗っかかると癒されます!

SCHEDULE



09:00

法職茗荷谷研究室

定席で自修。
静かな空間の中で集中力を保ち続けながら学ぶことができます。



13:20

授業

英語の授業では主に長文読解とリスニングに取り組んでいます。



15:00

法職講座(オンライン)

不明点があれば動画を止めて整理できるのがオンライン受講のメリット。メッセージ等で質問することもできます。



12:30

昼食

オープンスペースのラウンジでランチ。午後からの学修に向けてリフレッシュタイムを過ごします。



17:00

研究室で自修

研究室で法律の知識を深めます。同期たちと協力しながら課題に取り組むこともあります。



19:00

法職講座

法律論文作成ゼミに参加。論文作成は苦勞することもあります。丁寧なフィードバックにやりがいを感じます。

DATA 学研連等研究室

全研究室の紹介動画
再生リストはこちら！



中央大学の学研連等研究室は学校法人中央大学に属する組織ではありませんが、司法試験合格を目指す学生たちが自主的に組織・運営している研究室です。ここでは、「学術研究団体連合会」(通称:学研連)に属している6研究室と、その他の6研究室をご紹介します。各研究室の入室試験に関する情報は、中央大学公式Webサイトに掲載予定。興味のある人はぜひチェックしてください。

※「法職若谷研究室」に学研連ゼミ会員として籍を置きながら、「学研連等研究室」の室員になることも可能です。

GYOKUSEI KAI 玉成会

最古で最高！
学知利行でつかむ成功！
「玉」のような
法曹を育てます

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は？

週に1回「玉(ぎょく)ゼミ」と呼ばれるゼミが実施され、基本7法が学修できるようにカリキュラムが組まれています。講師は現役の弁護士などが主に担当していただき、充実した内容となっています。自分の現状を確認するために定期的に独自の答案練習会も実施しています。

研究室の「ここが自慢！」

学内最古の法曹養成団体として創設され、これまで数多くの法曹を輩出してきました。最高裁判所裁判官や法務大臣など、社会的に重責を担う職に就かれた方も大勢いらっしゃいます。近年でも司法試験では例年安定して合格者が10名を超え、年によっては20名近く合格することもあり、非常に高い合格率を保ち続けています。最古の研究室として相応しい実績を持った研究室です。



INFORMATION

創立年	1927年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	700名以上	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 10名 東京大学法科大学院 …… 6名 慶應義塾大学法科大学院 …… 6名 一橋大学法科大学院 …… 1名 明治大学法科大学院 …… 1名 東京都立大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	68名(男:38名/女:30名)	
2023年司法試験合格者	20名	
2023年司法試験予備試験合格者	1名	

SHINPO KAI 真法会

「学問の研鑽
人格の陶冶」
「真」の法律家を育成する

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は？

真法会のカリキュラムゼミでは、法科大学院を修了された先輩によって七法全ての講義ゼミ・論文ゼミが行われています。そのため、司法試験・予備試験の合格に必要な試験科目に真法会のカリキュラムゼミだけでほぼ対応しています。このように、みなさんの目標達成に向けて進捗できる環境が整っている点が真法会の魅力です。

研究室の魅力・おすすめポイントは？

圧倒的な合格実績です。毎年15名程度の司法試験合格者を輩出しており、過去5年(2019~2023)の累計は全学研連トップです。それを可能にしているのが、手厚いバックアップ。独自のゼミや検察庁見学、弁護士事務所訪問などのイベントは真法会にしかない魅力であり、中央大学で法律家を志す上で最良の環境だと自負しています。



INFORMATION

創立年	1934年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	約920名	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 6名 慶應義塾大学法科大学院 …… 7名 東京大学法科大学院 …… 5名 早稲田大学法科大学院 …… 2名
所属室員数	67名(男:32名/女:35名)	
2023年司法試験合格者	18名	
2023年司法試験予備試験合格者	2名	

CHUO KAI 中桜会

夢にまっすぐ、
咲かせよう未来の自分

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は？

入室後すぐに1期上の先輩方による「民法導入ゼミ」「勉強の仕方ゼミ」があり、勉強の進め方が分からない人も安心して学修をスタートできます。その後も各法律の導入ゼミを都度開催していただき、論文添削も受けられます。分からない箇所があればすぐに質問して疑問を解決できるなど、充実した学修環境が特長です。

研究室の魅力・おすすめポイントは？

2024年で93周年を迎える伝統ある研究室で、OB・OGには刑事訴訟法の故・瀧美東洋先生、元学長である永井和之先生をはじめ、名だたる先生方がおられます。登室義務はありませんが、それでも自然と人が集まるアットホームな研究室です。豊富な蔵書を有し、各種設備も整っており、自由に学問ができる最高の環境です。



INFORMATION

創立年	1931年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	600名以上	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 4名 慶應義塾大学法科大学院 …… 4名 東京大学法科大学院 …… 3名 早稲田大学法科大学院 …… 3名 東京都立大学法科大学院 …… 1名 東北大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	44名(男:23名/女:21名)	
2023年司法試験合格者	8名	
2023年司法試験予備試験合格者	1名	

SEIHO KAI 正法会

伝統の自由な室風のもと、
一生の仲間と共に
学修に臨める研究室です

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は？

先輩方による任意参加のゼミが開催され、法律の基礎知識の導入から論文の書き方に至るまで、全般的に学べます。また、自分のペースで学修を進める中で、困りごとを相談したり、論文の添削指導を依頼したりと、気軽に先輩のサポートを受けられる点も大きな魅力。アットホームな環境が正法会ならではの学修スタイルを生んでいます。

研究室の魅力・おすすめポイントは？

登室義務や鍵当番、強制参加型のゼミがないことに加え、1人1席定席が与えられるため、各々のペースで自由に学修を進められます。自由といっても放任ではなく、自然と自立できるのが正法会です。法職答案練習会に一定の割合以上出席すれば費用の全額補助を受けられるなど、合格に向けたサポート体制も備わっています。



INFORMATION

創立年	1935年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	約570名	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 13名 慶應義塾大学法科大学院 …… 7名 東京大学法科大学院 …… 4名 早稲田大学法科大学院 …… 3名 神戸大学法科大学院 …… 2名 明治大学法科大学院 …… 2名 東北大学法科大学院 …… 2名
所属室員数	62名(男:28名/女:34名)	
2023年司法試験合格者	10名	
2023年司法試験予備試験合格者	1名	

ZUIHO KAI 瑞法会

自由で個性豊かな研究室!

自分のペースで

勉強に励めます!

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は?

上級生の室員による「論文対策ゼミ」や、法科大学院生による「司法試験受験者ゼミ」「方法論ゼミ」など、さまざまなゼミが開講されており、任意で受講が可能です。論文添削もしていただけますので、着実に知識をつけていくことができます。また、法科大学院生による個別の大学院受験対策指導も実施しています。

研究室の「ここが自慢!」

室員による「インプットゼミ」や「論述対策ゼミ」を開講しています。また、実務家のOB・OGの事務所を訪問する制度(里親里子制度)が設けられており、先輩方との交流の機会も多く、室員のみならず、卒業生との縦のつながりが深まります。そのため、法律家のイメージや自分の夢を具体化・明確化することが可能です。



INFORMATION

創立年 1936年

法曹界のOB・OG 500名以上

所属室員数 61名(男:35名/女:26名)

2023年司法試験
合格者
16名

2024年度入学法科大学院合格実績

- 中央大学法科大学院 …… 11名
- 東京大学法科大学院 …… 4名
- 慶應義塾大学法科大学院 …… 7名
- 早稲田大学法科大学院 …… 5名
- 一橋大学法科大学院 …… 1名
- 名古屋大学法科大学院 …… 2名

IKUHO KAI 郁法会

あなたの夢の

実現に向けた

物的・人的要因が

整っています

研究室紹介
動画はこちら



研究室独自の学修方法は?

入室直後にOB・OGにあたる実務家の事務所を訪問し、現場で活躍されている先輩方の仕事を見学します。長期休暇には、法科大学院生による郁法会独自のゼミを実施。論文添削や学修の相談に乗っていただけます。また、下級生の要望に応じて上級生の室員がゼミを開いているため、個々のペースに応じた柔軟な学修が可能です。

研究室の「ここが自慢!」

郁法会は比較的少人数でありながら、法曹界に約180名のOB・OGを輩出しています。諸先輩方の中には大変優秀な方が多く、全国に8名しかいない高等検察庁の検事長を2名のOB・OGが同時に務めていたことも。まさに少数精鋭の研究室といえます。明るく自由な雰囲気があり、先輩後輩を問わず仲の良い研究室です。



INFORMATION

創立年 1953年

法曹界のOB・OG 約180名

所属室員数 28名(男:14名/女:14名)

2023年司法試験
合格者
5名

2024年度入学法科大学院合格実績

- 中央大学法科大学院 …… 2名
- 東京大学法科大学院 …… 1名
- 慶應義塾大学法科大学院 …… 1名
- 早稲田大学法科大学院 …… 1名

SAIBI KAI 済美会

自主性が尊重される

自由な気風漂う中、

仲間と学び、

自己の夢を叶える研究室

研究室紹介
動画はこちら



研究室の年間スケジュールは?

春には新入室員向けに新歓ゼミが開かれ、民法を学び始める良いきっかけとなります。夏には合宿やスポーツ大会で同期や先輩との仲を深められます。秋には里親訪問でOB・OGの先生方の事務所を訪ね、実務の世界に触れるとともに、司法試験に合格された先輩方の祝賀会を開き、先輩方の貴重なお話を聞くことができます。

研究室の魅力・おすすめポイントは?

「自主性が尊重される自由な気風」「縦と横のつながりの強さ」が済美会の魅力です。登室義務や強制参加のゼミがないため、サークル活動やアルバイトなどと両立させつつ、自分のペースで学修を進めることができます。また、学年を超えて室員の仲が良く、OB・OGの先輩方も熱心に後輩の指導をさせていただきます。



INFORMATION

創立年 1942年

法曹界のOB・OG 280名程度

所属室員数 62名(男:31名/女:31名)

2023年司法試験
合格者
17名

2023年司法試験
予備試験合格者
2名

2024年度入学法科大学院合格実績

- 中央大学法科大学院 …… 7名
- 慶應義塾大学法科大学院 …… 6名
- 早稲田大学法科大学院 …… 3名
- 東京大学法科大学院 …… 2名
- 明治大学法科大学院 …… 2名
- 九州大学法科大学院 …… 1名
- 東北大学法科大学院 …… 1名
- 神戸大学法科大学院 …… 1名

HOSHU KAI 法修会

「少数だから精鋭になる」

自主性を尊重し、

仲間と切磋琢磨できる

研究室

研究室紹介
動画はこちら



研究室の年間スケジュールは?

春学期には入室した1年生に対して民法のゼミを実施。そして例年夏休みには合宿が、秋にはOB・OGと交流する大総会が開催されます。そのほか、OB・OGによるゼミや裁判所訪問などのイベントも実施しています。定期的に法修会、秀朋会、白鴻会の「3研」で合同のゼミを実施しており、各種行事にも合同で参加しています。

研究室の魅力・おすすめポイントは?

法修会は各学年5~6名ほどで構成されています。少人数のため、同期だけでなく先輩・後輩とのつながりも深く、いつでも先輩方に質問をしたり、論文添削をお願いしたりできます。また、出席義務のあるゼミや当番制の雑務などは一切ないため、アルバイトやサークルとのバランスを考えながら自分のペースで学修を進められます。



INFORMATION

創立年 1954年

法曹界のOB・OG 約150名

所属室員数 23名(男:14名/女:9名)

2023年司法試験
合格者
6名

2024年度入学法科大学院合格実績

- 中央大学法科大学院 …… 5名
- 慶應義塾大学法科大学院 …… 3名
- 明治大学法科大学院 …… 1名
- 大阪大学法科大学院 …… 1名
- 名古屋大学法科大学院 …… 1名

HAKKO KAI

白鴻会

“青春”と“勉強”の
二刀流が叶う
唯一の研究室



研究室独自の学修方法は？

少人数ゆえに室員同士の距離が近く、学年を問わず気軽に質問できます。白鴻会出身の実務家によるOB・OGのグループでも随時質問を受け付けており、ゼミや論文添削などを受けられます。入室後に秀朋会・法修会・商法研究会と合同で民法のゼミが行われるほか、先輩のゼミを受けたり、同級生同士でゼミを開いたりしています。

研究室の魅力・おすすめポイントは？

白鴻会は室員の自主性を重んじており、基本的に「自由」です。登室義務や教材の縛りは一切ありません。一人一人に必ず定席とロッカーが与えられ、自分のペースで勉強を進めていくことができます。「楽しくて、居心地が良く、自主的に勉強に励むことができる研究室」といえば、白鴻会が一番です。



INFORMATION

創立年	1955年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	約150名	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 6名 慶應義塾大学法科大学院 …… 3名 東京大学法科大学院 …… 1名 早稲田大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	20名(男:12名/女:8名)	
2023年司法試験合格者	7名	2023年司法試験予備試験合格者
		1名

HOYU KAI

法友会

そうだ
法友会、行こう



研究室独自の学修方法は？

「親子制度」があり、2学年上の先輩が1年生のためにゼミを開くなど、学修面や生活面のサポートをしてくれます。人数が少なく、全体的に室員間の結びつきが強い法友会ですが、特に親子代で深いつながりがあります。また、同期の間で自主ゼミを組んで勉強することも。室員同士の交流が盛んな法友会ならではの長です。

研究室の「ここが自慢！」

比較的少人数でありながら、司法試験合格者を毎年輩出し続けています。また、創立時からの「勉強は自由な時間に、自由な場所で、自由な方法」という伝統を受け継ぎ、自由席制を採用しています。登室義務はありませんが、前室や自修室には常に人が絶えません。会室に来るのが楽しみになるような温かい雰囲気が自慢です。



INFORMATION

創立年	1963年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	約200名	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 4名 慶應義塾大学法科大学院 …… 3名 神戸大学法科大学院 …… 2名 東京大学法科大学院 …… 1名 京都大学法科大学院 …… 1名 一橋大学法科大学院 …… 1名 早稲田大学法科大学院 …… 1名 九州大学法科大学院 …… 1名 大阪大学法科大学院 …… 1名 東北大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	31名(男:15名/女:16名)	
2023年司法試験合格者	6名	

SHUHO KAI

秀朋会

少数精鋭
優秀な法律家を
多数輩出する研究室



研究室の年間スケジュールは？

入室後に1年生向けの民法ゼミが開かれます。その他に秀朋会、法修会、白鴻会の「3研」、そこに商法研究会を加えた「4研」での合同ゼミも実施しています。夏には合宿で室員同士の絆を深め、秋には法律家の具体的なイメージをつかむために弁護士事務所を訪問。また、3研で研究室対抗のスポーツ大会に出場しています。

研究室の「ここが自慢！」

室員が20名程度と少ないため、先輩による充実した指導が実現されています。その効果は数字にも表れており、法職研究室の試験では現役室員のおよそ半数が上位30名にランクインしています。試験上位層が室員の半数を占めるというのは小規模研究室にしか成し得ないことであり、この「密度」の高さは全研究室屈指です。



INFORMATION

創立年	1955年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	100名以上	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 1名 東京大学法科大学院 …… 2名 慶應義塾大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	20名(男:10名/女:10名)	
2023年司法試験合格者	3名	2023年司法試験予備試験合格者
		2名

SHOHOKENKYOU KAI

商法研究会

少数精鋭の最高峰
自らの「道」を
開拓する



研究室独自の学修方法は？

入室してすぐに秀朋会、白鴻会、法修会との合同民法ゼミが開催されます。その他にも、商法研究会独自の任意参加ゼミ、2学年合同の答案練習会が開催され、基本的な法律知識や論文の書き方を修得できます。また、会室には論文添削BOXが設置されており、自らが書いた論文の添削を受けることができます。

研究室の「ここが自慢！」

商法研究会は「多様な進路の実現」をモットーに掲げ、学研連等研究室の中で唯一、入室試験の段階で法曹志望、公務員志望、民間志望の全系統の室員が所属している研究室です。そのためOB・OGの進路は多岐にわたっています。さまざまな職業に就いたOB・OGのお話を伺うことができ、視野を広げる良い機会となります。



INFORMATION

創立年	1951年	2024年度入学法科大学院合格実績
法曹界のOB・OG	80名以上	<ul style="list-style-type: none"> 中央大学法科大学院 …… 3名 慶應義塾大学法科大学院 …… 2名 早稲田大学法科大学院 …… 2名 東京大学法科大学院 …… 1名 明治大学法科大学院 …… 1名
所属室員数	26名(男:10名/女:16名)	
2023年司法試験合格者	1名	